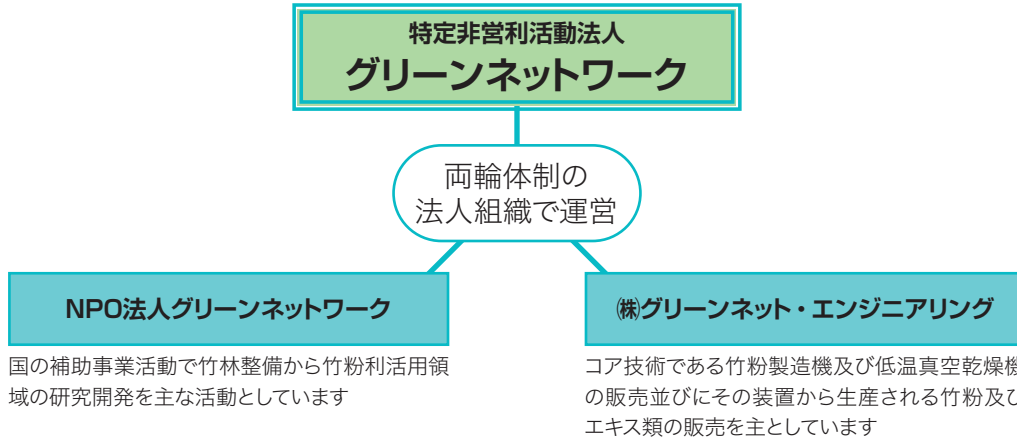


# 竹資源の高度・多段階利用で 地域バイオマス活用による事業の創出

特定非営利活動法人 グリーンネットワーク

乳酸発酵竹粉の農業・畜産・食品・化粧品・  
バイオマスプラスチック等のビジネス提案



III 竹に関する取り組み

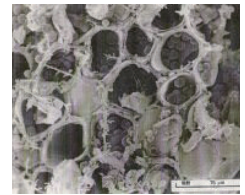


竹粉製造機

## 竹粉製造機の特徴

業界No.1の生産性と維管束を維持した高品質の乳酸発酵竹粉（粒度300 $\mu$ 右図）の提供が特徴です。  
また、竹素材の自動供給装置を備えた省力化の「小型軽量新型竹粉製造機」を開発し、2019年4月販売開始しました。  
特許第5344644号「竹切削粉碎用のフライス工具」

## (電子顕微鏡写真)



低温真空乾燥機

## 低温真空乾燥機の特徴

低温(50℃以下)で固液分離が可能です。本装置で抽出した微粉末竹粉及びエキスはすでに米国INCI名称取得済です。  
国内の日本化粧品工業連合会への表示名称登録済です。  
微粉末竹粉及び竹エキスを機能性化粧品として商品化し販売中です。  
商品名は「B.B. Washing Foam」(洗顔用)及び「B.B. All in One Cream」(オールインワンクリーム) 特許第6697198号「竹成分を含む化粧品及びその製造方法」



亜臨界混合溶融装置

## 竹粉高濃度配合(竹粉比率70%)バイオマスプラスチックの コンポジットペレット化に成功

化石樹脂に比べ物性値が向上しました。コンポジット技術は亜臨界水の混合溶融装置(左図)で射出成型が可能です。  
現在、カスタマイズ樹脂による竹粉高濃度配合入りコンポジット化の試験受付中です。  
特許第6739047号「竹粉複合樹脂の製造方法、竹粉樹脂混合溶融体の製造方法」

特定非営利活動法人 グリーンネットワーク

〒165-0027 東京都中野区野方4-39-9

03-3389-9510 sanot5660@wing.ocn.ne.jp <http://www.greennetwork.or.jp>